

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

## 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

### 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

#### ■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。  
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

#### ■参加者の皆様へのお願い

##### 身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

##### マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

##### 消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。  
会場入口に、消毒液をご用意しています。

##### 日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

##### <座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。  
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

# 共生・福祉のまちづくり(ソーシャルインクルージョン)研修 地域共生社会の実現に向けて

## ～重層的支援体制の取り組み～

集合  
研修

2020年6月に社会福祉法が改正され、重層的支援体制整備事業とその財政支援の規定が創設され、具体的な推進方策が位置づけられ強化されます。本研修は、**地域共生社会**が目指す理念を今一度確認するとともに、「**重層的支援体制整備に向けた取り組み**」に焦点をあて、制度・分野ごとの「縦割り」では解決できない課題(複合的課題、制度の狭間など)がある中で、社会的孤立・社会的排除への対応、また、地域の「つながり」の弱まりによって生じるさまざまな福祉課題に取り組んでいる大阪府内の先駆的な報告を受けることにより、今後の地域共生社会の構築に資することを目的として開催します。

日程

2022(令和4)年9月7日(水) 14:00～17:00

会場

大阪府社会福社会館 4階 401

※大阪府中央区谷町7-4-15

対象

福祉施設(社会福祉法人等)、社会福祉協議会、市町村担当者、  
地域包括支援センター、福祉事務所等職員(施設種別問わず)

受講料

1,000円

定員

60名(先着順)

締切

8月19日(金)

※受講決定された方には締め切り後1週間以内に受講決定メールを送信します。  
※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。



講演&実践報告コーディネーター 桃山学院大学 教授 小野達也 氏

### 実践報告①

富田林市増進型地域福祉課

課長代理 大北 俊治 氏

富田林市では、令和4年度からの第4期地域福祉計画を策定し、「増進型地域福祉」の考え方を基本的な視点とした上で、制度や分野、部局にとらわれない全庁的な取り組みを進めています。

2つの重点施策となる「地域の理想の実現に向けた取組への支援」と「地域とともに創る重層的な相談支援体制」を中心に、国が進める地域共生社会の実現に向けた取り組みについて学びます。

### 実践報告②

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

事務局長 勝部 麗子 氏

小地域ネットワーク活動や福祉なんでも相談、CSW、生活支援コーディネーター事業等を通じた重層的な相談支援体制の構築や多機関協働、地域づくりについて、豊中市社会福祉協議会の実践を学びます。

特に参加支援や地域づくりの部分について、社会福祉協議会、地域からの動き、施設との連携の実際などの理解を深めます。

主催

【福祉と人権の研修ネットワークおおさか】

(構成団体) 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター  
一般財団法人大阪府地域福祉推進財団

※上記2団体で構成する「福祉と人権の研修ネットワークおおさか」が大阪府の研修委託事業者として実施いたします。

■お申し込み・お問い合わせ

★研修グループHPより簡単申込★

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター研修グループ  
【担当:片岡・金】 TEL.06-6762-9035

URL:<http://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c/>

研修申込は  
こちら



▶新型コロナウイルス感染拡大や地震等自然災害により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。